

第37回 山陰認知症ケア研究会のご案内

「現地とWeb開催」を併用したハイブリッド形式

認知症予防専門士更新単位 2単位
認知症ケア専門士単位 3単位
認定認知症領域検査技師単位：10単位
日本作業療法士協会生涯教育制度基礎コース：1ポイント
日本理学療法士協会 新人教育プログラム C-4 高齢者の理学療法
日本理学療法士協会 専門・認定理学療法士制度ポイント 5ポイント
(生活環境支援理学療法専門分野)

謹啓 この度、第37回 山陰認知症ケア研究会 を下記の通り開催いたします。

教育講演には日本赤十字北海道看護大学 看護学部成人看護学(慢性)教授 東 めぐみ先生をお迎えし、特別講演には国立長寿医療研究センター もの忘れセンター長 櫻井 孝 先生をお迎えします。尚、今回は現地会場の密を回避するため、Web開催を併用したハイブリッド形式とし、**開催時間を修正**しました。**可能であれば是非Webでのご聴講**をお願い致します。

謹 白

山陰認知症ケア研究会 代表世話人 浦上克哉 深田美香

日 時：令和3年5月15日(土) 13:20~17:00

場 所：米子コンベンションセンター 国際会議室

現地受付：**参加用紙・健康状態申告書の提出**による受付

*研究会HPにありますので事前にご記入のうえ持参をお願い致します

Web受付：メール会員、HPにて参加登録頂いた方へお送りする

ZoomウェビナーURLへのアクセスによる受付

*3時間以上の聴講ログが各種単位認定書の発行条件です(傍聴者は対象外)

該当者には研修会終了後に認定書の要否に関するメールを致します

会 費：無料

★ご注意：コロナ感染状況を鑑み、以下の項目に該当する場合には入場をお断りさせていただきます

- ①健康状態申告書をご提出頂けない方
- ②マスクを着用されない方
- ③会場の収容人数に達した場合
- ④入場時の検温や消毒、ソーシャルディスタンスの確保等にご協力頂くことができない方

< 開会の辞 > 鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 教授 浦上 克哉 先生

< 来賓の挨拶 > 鳥取県福祉保健部 ささえあい福祉局長寿社会課 課長 吉野 知子 氏

【特別講演】(13:30~14:40)

座長 鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 教授 浦上 克哉 先生

『認知症予防：認知症リスクをどのように低減するか』

国立長寿医療研究センター・もの忘れセンター長 櫻井 孝 先生

14:40～14:50 < 休憩 >

【報告・一般演題】（14:50～15:30）

座長 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 准教授 奥田 玲子 先生

< 報告 > 「鳥取県における認知症対策の現状と取組」

◎濱口美絵

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課

< 演題1 > 「認知症疾患治療病棟におけるご家族への情報提供からみえてきたもの」

◎名和田 直美

ウェルフェア北園渡辺病院

< 演題2 > 「研修参加による2年目看護師のリフレクション能力の変化」

◎浦上 真衣¹⁾, 奥田 玲子²⁾, 深田 美香²⁾

1) 鳥取大学医学系研究科博士前期課程, 2) 鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座

15:30～15:40 < 休憩 >

【教育講演】（15:40～16:50）

座長 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 教授 深田 美香 先生

『リフレクションと認知症看護

～看護経験を実践に活用する～』

日本赤十字北海道看護大学看護学部 成人看護学（慢性）

教授 東 めぐみ 先生

< 閉会の辞 > 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 教授 深田 美香 先生

事務局：鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 河月 稔

共 催：山陰認知症ケア研究会 エーザイ株式会社

後 援：日本認知症ケア学会 日本認知症予防学会 鳥取県理学療法士会

《山陰認知症ケア研究会ホームページ》

<http://netconf.eisai.co.jp/saninnin/>

次回開催は令和3年9月26日（日）を予定しております。